

Shin Fuji Burner

Shin Fuji Burner

製品仕様

仕様
サイズ:φ2.0×300mm
5本入り
作業温度:580℃
引張強度:245N/mm²
(25kgf/mm²)

適応熱源



関連商品



母材の固定に最適、あらゆるバーナー作業でご利用になれます。
耐火作業台としてあらゆるバーナー作業で、ご利用になれます。
耐火シート。カーボン繊維が直火及び伝熱から守ります。

用途

- ・ラジコン/模型等の細かいアルミ製部品
- ・複雑な構造の部品
- ・温度の上がるアルミ製品/部品の必要部分
- ・アルミ製熱交換器
- ・アルミサッシ
- ・アルミ製放熱板

注意

アルミは鉄などの金属と比べ、融点が低く、加熱により非常に溶けやすい材質ですので、目的の製品のロウ付前に不必要な切れ端等で、試してからご利用ください。

当社では鉛フリーハンダ、カドミウムフリーの銀ロウ等環境に優しい製品づくりに努めています。

商品に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。
お客様係 TEL.0533-75-5000
紙台紙 カバーPET
日本製
製造発売元
新富士バーナー株式会社
愛知県宝飯郡御津町御幸浜1号地1-3
http://www.shin Fuji.co.jp/



流動性・耐熱性に優れた美しい仕上がりが細かい部分のロウ付に最適

※フラックスが必要です。Shin Fuji Burner RZ-201を必ずご利用ください。

※基本的な作業は、中面をロウ付してください。

RZ-101

アルミ硬ロウ



製品特徴

アルミのロウ付専用

※溶接・ロウ付の経験者向き

アルミ硬ロウ RZ-101

基本的な作業方法

■用意するもの(熱源以外)

セラミックボード
両方あると便利
サポートスタンド
真ちゆうブラシ
ヤスリ・サンドペーパー
カーボンプロテクター
お湯

作業1
ロウ付面の汚れ、油分などを落とし、ヤスリ、サンドペーパーで磨き地肌をだします。ロウ付面にフラックスRZ-201を塗ります。「金属表面の酸化被膜を除去し酸化を防止しロウ材の流動性“ぬれ”を良くする為」

作業2
サポートスタンドを使って母材が動かないように固定し、バーナーでロウ付部分を加熱します。

作業3
フラックスの水分がなくなり、固まって再び液状になった後、ロウをさします。この時、ロウ材に直接炎を当てないようにします。

作業4
ロウが完全に流れたらすぐ炎をなします。

作業5
ロウが固まり、まだ熱いうちにお湯に入れ真鍮ブラシなどで洗い、フラックスの残滓等を除去します。

上手にロウ付するコツ

- 1.母材の隙間が0.05mm~0.25mmの時、最高の強さが得られます。隙間が広いと弱くなります。
- 2.母材の大きさが異なる場合、必ず大きい方から先に加熱し、小さい方と同時に適温になるようにしてください。
- 3.炎を直接ロウ材にあてずに、母材を加熱し、その熱でロウを溶かしてください。
- 4.フラックスの残滓は完全に除去してください。不完全ですとサビや腐食の原因になります。

ロウ付:Q&A

Q:「バーナーを使ってロウ材は溶けてきているのですが玉のようになって流れませんどうしたらいいのですか?」

A:可能性として以下の原因が考えられます。

失敗の主な原因	対策
母材にアルマイト加工がされている	アルマイト被膜を除去する。
母材表面の汚れ	表面を磨き、地肌をだしてやり直す。
母材の加熱不足	火力の強いバーナーを使う。
ロウ材の直接加熱	母材を加熱し、母材の熱でロウを溶かす。
フラックス不足	フラックスを十分ぬりやり直す。
母材が溶ける	加熱しすぎ。あらかじめ不要な切れ端でテストする。 火力の弱いバーナーを使う。

ロウ付失敗後、やり直す際は、母材に付いた黒い汚れ等を取り除き、表面を磨いて母材の地肌を出しフラックスを再度塗ってください。

用途で選べるロウ材シリーズ

- 一般用銀ロウ/RZ-100
- 強力タイプ銀ロウ/RZ-108
- アルミ硬ロウ/RZ-101
- 鉛フリーハンダ/RZ-109
- リン銅ロウ/RZ-102
- 粉末銀ロウ/RZ-150
- アルミソルダー/RZ-103
- 粉末アルミロウ/RZ-151
- 万能ハンダ/RZ-106
- 粉末ハンダ/RZ-159
- 細工用銀ロウ/RZ-107

使用上の注意

- 1.ロウ付作業の際は、やけど、火災に十分注意してください。
- 2.ロウ付作業中は必ず換気を行ってください。
- 3.フラックスを誤って口にした時はすぐに吐き出し、うがいをしてください。又、皮膚に付着した時は洗い流してください。
- 4.ロウ付作業後は、必ず手を洗ってください。
- 5.お客様の手の届かない場所に保管してください。
- 6.ロウは、作業終了後乾燥した場所に保管してください。
- 7.他種のロウ材や金属と接触させて保管しないでください。

ロウ材に関するお問い合わせ、ご質問は下記までお願いします。

お客様係 TEL.0533-75-5000

ロウ付の方法について私がお説明します。中面をご覧ください。